

令和4年度 当別町子ども発達支援センター保護者評価の結果について

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中アンケートにご協力いただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。保護者の皆様からの貴重なご意見やご要望をたくさんいただきました。ご参考にさせていただき、次年度のセンターの指導等の充実に向けての方向性をお知らせいたします。

【評価対象事業】

- ・児童発達支援

【調査機関】

- ・令和4年12月12日～令和5年1月13日

【調査対象者】

- ・当別町子ども発達支援センター利用保護者

【回答率】

- ・配布数：22世帯 回収数：15世帯 回収率：68%

*回答を分析し、次年度の改善に反映してまいります。

【評価】

- ・センター内の環境や体制整備、適切な支援の提供、保護者への説明等は、概ね適切に行っているという評価をいただいております。適切な支援の提供の「活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか。」の項目では、「どちらともいえない」の回答をいただいております。指導内容等につきましては、丁寧な説明を心がけておりますが、今後も指導時や懇談等にお伝えしながら、保護者の皆様と共通の理解で支援していきたいと考えます。
- ・非常時等の対応では、「緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか。」の項目では、「どちらともいえない」の回答をいただいております。ご意見を踏まえ、反省し職員間で考えながら保護者の皆様に周知できることを目標に周知方法の工夫をしたいと考えます。
- ・保護者会等は、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が難しかったことをご理解いただけたと思います。次年度は感染症の状況等をみて、開催の方法を考えながら、保護者の皆様の連携を支援したいと考えます。

【課題】

- ・今後も利用者に安心して通園していただけるよう、職員の体調管理の意識向上、センター施設内や遊具等の消毒を行い、感染症予防の徹底が引き続きの課題となります。
- ・新型コロナウイルス感染症等の状況によりますが、保護者向けの交流会や学習会の開催方法を検討し、保護者同士の連携を支援していくことも、今後の課題となります。
- ・今後も支援の内容の振り返りと反省を行い、お子様、保護者の皆様に満足して通っていただけるよう、職員一人ひとりの意識の向上が今後も課題と考えます。

【今後に向けて】

- ・今後も利用児童と保護者の方一人ひとりに寄り添い、適切な支援の提供や職員の資質向上を目指します。職員全体の技術向上の為、次年度も指導員は、可能な限り研修会や学習会の受講を希望します。
- ・保護者同士の連携支援は、新型コロナウイルス感染症等の状況によりますが、感染症対策を徹底しながら、可能な限り学習会や交流会を開催したいと考えます。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の周知につきましては、現在の掲示方法のほか、保護者交流会等で説明させていただきます。避難訓練は、今年度参加をしていないグループが参加をできるように計画をしたり、訓練後は引き続き、掲示板に貼り出し周知したいと考えます。
- ・引き続きセンター施設内の消毒等を行い、新型コロナウイルス感染症やその他の感染症予防の徹底に努めます。

【ご意見、ご要望について】

- ・「子どもの事や親の不安に寄り添って話を聞いてくれる」と同じような内容の意見を複数頂戴しました。

日頃より、指導時や懇談等の中で保護者の皆様が抱えているお子様の様子や指導内容についての不安や困りごとなどのお話いただく機会をもち、保護者の皆様の思いを受け止めながら支援していくことに努めています。今後も不安なことやわからないことなどがありましたらいつでも相談に応じますので、遠慮なくお知らせいただけるとありがたいです。